

別府大学文化財研究所企画シリーズ③ 「ヒトとモノと環境が語る」

大航海時代の日本と金属交易

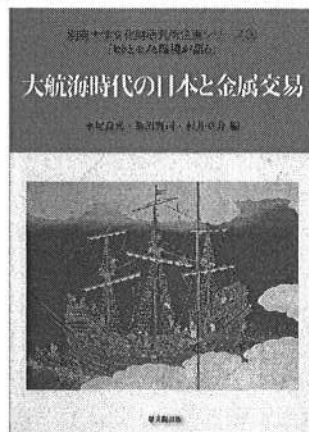
平尾良光・飯沼賢司・村井章介 編

2014年10月刊

▶ B 5 判・224頁／本体3,500円（税別）

ISBN978-4-7842-1768-7

分析科学と文献史学の融合を目指す別府大学文化財研究所企画シリーズ第3弾。従来、金属（銅と鉄）は弥生時代に大陸から導入され、古墳時代末期に日本で生産されるようになって以降、国内で生産されつづけたといわれてきた。こうした「常識」ととらわれず、最新の鉛同位体比分析の成果から、日本の銅生産や中世～近世日本の金属流通のありよう、南蛮貿易の意義などに新たな視角を提示する。巻末に戦国時代関連資料の鉛同位体比一覧を掲載。



内容目次

日本中世に使用された中国銭の謎に挑む——日本中世貨幣論の再検討——	飯沼賢司
コラム① 唯‘錫’史観——なぜ精銭を供給しつづけられなかったのか——	黒田明伸
15・16世紀海洋アジアの海域交流——琉球を中心に——	村井章介
コラム② 琉球王国のガラスはどこで生産されたのか？	稗田優生・魯禔玟・平尾良光
鉛玉が語る日本の戦国時代における東南アジア交易	平尾良光
コラム③ 16世紀後半のアユタヤ交易と日本	岡美穂子
コラム④ タイ ソントー鉛鉱山	平尾良光・魯禔玟・土屋将史・ワイヤポット・ボラカノーク
鉛の流通と宣教師	後藤晃一
コラム⑤ サンチャゴの鐘	平尾良光
コラム⑥ コンテナ陶磁のもつ意味	川口洋平
金銀山開発をめぐる鉛需要について	仲野義文
江戸時代初期に佐渡金銀山で利用された鉛の産地	魯禔玟・平尾良光
大砲伝来——日本における佛朗機砲の伝播と受容について——	上野淳也
コラム⑦ マニラ沖に沈んだスペイン船サン・ディエゴ号が語るもの	田中和彦
資料 戦国時代関連資料の鉛同位体比一覧	西田京平・平尾良光

思文閣出版

〒605-0089 京都市東山区元町355 tel. 075-751-1781 fax. 075-752-0723
http://www.shibunkaku.co.jp E-mail: pub@shibunkaku.co.jp

注文票		発行：思文閣出版		(京都 取引コード 3402)	
冊数	冊	大航海時代の日本と金属交易		本体3,500円（税別） ISBN978-4-7842-1768-7	
お名前			tel		
			e-mail		
ご住所	〒				
送本方法	☐ 書店経由（このちらしを書店にお渡し下さい） ☐ 代 引（書籍代+送料を現品と引き替えにお支払い）		本書HPのQRコード		

書店番線印

キリシタン大名の考古学【2014年秋増刷予定】

別府大学文化財研究所・九州考古学会・大分県考古学会編

別府大学文化財研究所企画シリーズ②

キリシタン大名やキリシタンにかかわる遺跡の発掘が進み、研究は新しい段階に入り始めている。本書は単に考古学的成果をまとめるだけでなく、文献学や分析科学などの他領域の成果も融合し、新しい戦国城下論・キリシタン考古学論・流通論など、新たな研究手法を提示。
▶B5判・178頁／本体3,800円 ISBN978-4-7842-1472-3

南蛮・紅毛・唐人

中島梁章編

一六・一七世紀の東アジア海域

当時の東アジア海域は、多様なエスニシティをもつ人々により、平和的な交易や文化交流から、暴力的な紛争や戦争までが交錯し、交易と略奪、海商と海賊との境界もしばしば流動的であった。本書では南蛮・紅毛・唐人、そして「倭人」たちが残した証言を多面的に論じ、東アジア海域における「紛争と交易の時代」のダイナミズムを描きだす。
▶A5判・418頁／本体6,800円 ISBN978-4-7842-1681-9

※近世東アジア海域の文化交渉

松浦章著

海によって隔てられた東アジア諸地域間の交流は、波濤を越えた船の往来によって支えられていた。本書は清代帆船やその後に登場した汽船に乗って海を渡った人・物・書籍や文化をとりあげ、中国・日本・朝鮮・琉球などの人々の交流の諸相を明らかにする。
▶A5判・472頁／本体9,000円 ISBN978-4-7842-1538-6

一八世紀日本の文化状況と国際環境

笠谷和比古編

西欧社会では近代市民社会形成の胎動期、東アジアでも豊穡の時代であった18世紀。日本でも様々な独自性にみちた文化的発展をみせた。当時の日本の文化的状況はいかに形成され、それらは東アジア世界、また西洋世界までふくめたグローバルな環境下で、いかに影響を受けつつ独自の展開を示したか。多角的にアプローチした23篇。
▶A5判・582頁／本体8,500円 ISBN978-4-7842-1580-5

※鎖国時代長崎貿易史の研究

太田勝也著

思文閣史学叢書

寛永鎖国の成立期から江戸時代中期の正徳新例に至るまで、幕府の貿易政策を徹底追究。長崎貿易史において重要課題である糸割符仕法・相対売買法・貨物仕法・制定高制度・銅代物替貿易・長崎会所貿易・宝永新例・正徳新例の展開を数量的考察とともに実証的に体系づけ、随所に新見解を示す。
▶A5判・664頁／本体13,800円 ISBN4-7842-0706-6

近世日蘭貿易史の研究

鈴木康子著

思文閣史学叢書

近世日蘭貿易における日本輸出商品の生産から販売までを、個別商品の輸出状況の調査、一定期間の輸出商品全体の把握、日蘭貿易状況に現れた国内外の諸情勢という三つの複合的な視点から詳細に追究し、近世における日蘭貿易の状況と推移を明かす。日本とアジア・ヨーロッパ市場の動向を長崎貿易を接点としてとらえた国際的研究。
▶A5判・480頁／本体9,600円 ISBN4-7842-1178-0

※塙仏の来た道 白鳳期仏教受容の様相

後藤宗俊著

当時辺境の地であった大分県宇佐市の虚空蔵寺跡で塙仏がまとまって出土する。本書はこの「塙仏の来た道」を丹念にたどり、そこにこめられた祈りの諸相を明らかにし、あわせてその途上に浮かび上がる玄奘・道昭・法蓮などの偉大な僧の信仰と人間像に迫る。虚空蔵寺跡の調査に携わった著者が考古学・美術史・文献史学など学際的に探る。
▶A5判・322頁／本体5,700円 ISBN978-4-7842-1433-4

古文化財の科学

山崎一雄著

古文化財の科学的研究の第一人者による45年余にわたる成果をまとめる。正倉院宝物の調査・装飾古墳・高松塚・法隆寺金堂壁画・栄山寺八角堂・醍醐寺五重の塔・源氏物語絵巻などの顔料分析、正倉院の陶器・ガラスや緑釉陶などの科学分析、および銅鏡・銅鐸・青銅器などの成分分析に関する諸報告を収録。
▶A5判・380頁／本体6,300円 ISBN4-7842-0482-2

※経筒が語る中世の世界

小田富士雄・平尾良光・飯沼賢司編 別府大学文化財研究所企画シリーズ①

おもに九州出土の経筒をとりあげ、考古学・歴史学・美術史学に加え、分析科学などの先端機器を駆使した先駆的研究も収録。文系理系を問わず、さまざまな切り口から「経筒が語る中世の世界」をえがく。多くの研究蓄積のある九州の経塚・経筒について、分野・地域を越えた学際的な視点から再構成を試みる。
▶B5判・236頁／本体4,800円 ISBN978-4-7842-1409-9

朱印船貿易絵図の研究

菊池誠一編

17世紀の日本と東南アジアの交易や、ベトナムの港町ホイアンに存在した「日本町」の様子を描いた絵図、名古屋市情妙寺所蔵「茶屋交趾貿易渡海絵図」と、新出史料である九州国立博物館所蔵「朱印船交趾渡航図巻」。この二つの絵図の精彩なカラー図版にくわえ、美術史・歴史学および考古学など多彩な研究者による6篇の論考を収録。
▶A4判横綴判・104頁／本体7,800円 ISBN978-4-7842-1712-0

近世中国朝鮮交渉史の研究

松浦章著

近世中国と朝鮮国との交渉について、朝鮮から北京に赴いた赴京使による定期的な外交交渉と、漂着船や交易船による不定期な海を介した交渉の両面から考察する。付録として、天理大学附属天理図書館蔵の「漂人問答」を全文影印掲載。
▶A5判・328頁／本体6,000円 ISBN978-4-7842-1709-0

※戦国大名の外交と都市・流通

豊後大友氏と東アジア世界

思文閣史学叢書

西日本の戦国大名のアジア外交の実態とそこに潜む意識構造について解明するとともに、政治・経済・文化的にアジア諸国と緊密な関係にあった西国大名による都市・流通政策の実態を明らかにする。
▶A5判・300頁／本体5,500円 ISBN4-7842-1286-8

近世長崎・対外関係史料

太田勝也編

近世の長崎町方や対外関係に関する4史料活字化。注と解題を付す。
【収録史料】長崎御役所留（国立公文書館内閣文庫所蔵）／長崎諸事覚書（国立公文書館内閣文庫所蔵）／長崎記（東北大学附属図書館狩野文庫所蔵）／長崎日記（筑波大学附属図書館所蔵）／解題・索引
▶A5判・726頁／本体16,000円 ISBN978-4-7842-1362-7

※日本銅鋳業史の研究

小葉田淳著

金銀山の個別の史的研究を集成した、『日本鋳山史の研究』（学士院賞）、『続日本鋳山史の研究』につづく本書には、足尾・面谷・別子など日本を代表する鋳山の個別の史的調査研究に加え、付篇として産銅に関する近世の銅貿易と鑄銭についての論稿を収めた。
▶A5判・868頁／本体19,000円 ISBN4-7842-0760-0

正倉院染織品の研究

尾形充彦著

宮内庁正倉院事務所で研究職技官として、染織品の整理・調査・研究に従事してきた著者による、35年にわたる研究成果。正倉院事務所が行った第1次・第2次の古製調査（昭和28～47年）や、C. I. E. T. A.（国際古代染織学会）の古代織物調査方法に大きな影響を受けて、身につけた調査研究方法により進めてきた研究の集大成。
▶B5判・416頁／本体20,000円 ISBN978-4-7842-1707-6

北太平洋の先住民交易と工芸

大塚和義編

アイヌをはじめとする北太平洋地域先住民の交易ルートの実態を明かし、あわせて文化遺産としての工芸芸術を紹介。歴史学・考古学・化学分析などの学際的な最新の成果を盛り込んだ多彩な執筆による全34編を収め、先住民の暮らしと産業をビジュアルに理解できるカラー図版150点を掲載。
▶A4判・150頁／本体2,800円 ISBN4-7842-1087-3

インタビュー・エッセイや新刊情報を掲載した広報誌『鴨東通信』を年4回無料でお送りしています。
電話・fax・Eメールでお申し込み下さい。 ※印の書籍は外函・カバーに汚れ・傷みがごございます。